

第51回定期総会を開催しました

平成最後となる「平成31年度野幌若葉自治会第51回定期総会」が4月20日(土)13時から野幌若葉自治会館で行われました。

高柳副会長の開会宣言・小松自治会会長の挨拶の後、来賓としてご列席いただきました野幌若葉小学校校長高田哲也様・教頭安部由里香様・PTA会長但馬巧一様よりご挨拶をいただきました。

小松会長の挨拶では、各部の事業は計画通りほぼ完了することができた。去年は創立50周年記念事業があり多数の事業を計画したが、無事に終了することができた。

野幌若葉小学校とは、夏祭り、文化祭などに児童の参加を頂いたり、若葉子供見守り隊が通学の安全を守り、これまでも連携を深めてきている。去年は胆振東部地震・停電、九州の地震と身近に災害が起きており、小学校が避難所となった場合の対策を含め小学校とより緊密な関係を築いていきたい。

レンガ工場跡地の宅地に、5・6月には多くの方が移住してくる。自治会として、新たな入居者を迎える準備を行っている。また、4月1日より伊達屋敷通りに夕鉄バスが通った。市によるバス路線の見直しで、朝夕合わせて往復8便走るようになった。5年前のアンケートで買い物弱者になる不安の訴えがあり、スーパーマーケットの無い地域として大変ありがたいことで、ぜひ利用していただきたい。自治体活動は、地道な積み重ねである、これからも皆様のご協力をお願いしたいと挨拶がありました。

ご来賓の野幌若葉小学校校長高田様からは、早いもので野幌若葉小学校に着任して3年目となる。新学期が始まり2週間が経ち子供達も環境の変化に慣れてきた。野幌若葉自治会の皆様には、日頃より小学校にご支援を頂きお礼申し上げます。特に若葉子供見守り隊の皆様には、登下校の子供達の安全・安心のためご尽力いただき心より感謝申し上げます。本日の午前中に参観日とPTA総会を行いました。その中でも話しましたが、これからは学校だけでなく家庭と地域の三者がスクラムを組んで子供を育てていく時代。次年度から学習指導要領が変わり「地域と一体となり施設や人材とのふれあいから学ぶ」となりました。これからもお世話になることとなりますが、よろしく願いいたしますと祝辞をいただきました。



次に、議長・書記選出に入り、総会議長に東7区鈴木健一郎代議員、書記に東1区笹掛誠代議員が選出されました。総務部長から、本日は代議員の過半数の出席があり、総会が成立していることが宣言され議案審議に入りました。

各部長・監事より、報告第1号から第3号までの報告を行い、質疑応答に入りました。

内容は以下の通りです。(Q:質問・意見 A:回答 内容については一部抜粋しています)

Q:会館のテーブルが4台も使用禁止となっているが、管理はどうなっているのか。

修繕はできないのか。大切な備品である、適切な管理をしてもらいたい。

A:天板に穴があき使用禁止しています。基本的に修繕を考えていますが、全体の使用数量と経費を見て検討します。

Q:LED 防犯灯の寿命は何年なのか。また、消灯している個所がある。

A:LED 防犯灯は球切れはないが、ユニットの故障が原因で不点灯が発生している。半永久的ではないが、長寿命である。各区に担当者がいるので連絡して修理してください。

Q:昨年の胆振東部地震の際に、自治会としてどのような対応策を取ったのか。

自主防災に関する規程では、震度4以上の地震で対策本部を設置することになっているのはいか。また、今後はどのような対応をとるのか。

A:規約集の自主防災会に関する規程には、対策本部の設置基準となっておりますが、地域に災害が発生し拡大する恐れがあり本部長が必要と認めた場合は設置します。今回の地震では、付近の情報収集の結果、設置する必要はないと判断しました。また、避難行動要支援者への安否確認はそれぞれの支援者が対応しました。今後については、自治会として避難所を開設する必要な被害が発生した場合は対策本部を設置します。今回は江別市の公民館等の施設が避難所となり、江別市のみで対応しましたが、被害の状況に応じて江別市との連携を密にして対応して行く必要がある。

活発な論議が行われ、満場一致の拍手で承認されました。

議案第1号から議案第3号について、各部より提案説明後、満場一致の拍手で承認され、総務部長の諸規約集の変更箇所説明で全ての議事が終了しました。

小松会長より退任役員を紹介し、これまでの労をねぎらい拍手でお送りしました。また、新役員にはこれから1年間ご苦労をお掛けするとともに、皆様の活躍に期待を込めた拍手でお迎えしました。

最後に、今年度で副会長を退任する高柳副会長より、第51回定期総会閉会のことばで終了しました。



第1回理事会の開催 5月11日(土) 18時から 野幌若葉自治会館

令和元年度「第1回理事会」と「各区と事業部の懇談会」を行いました。倉嶋副会長の開会の言葉に続き、小松会長より、本日をもって新年度の事業が開始されます。各部長には1年間よろしくお願します。なお、文化部については諸事情により部長・副部長2名が交代、各区長も新任の方が多くおられますが、この後の懇談会で意見交換や相談をいただき1年間協力し合いながら事業を進めて行きたいと挨拶がありました。

1. 議事

- (1) 令和元年度事業計画概要について（総務部）
- (2) 夏祭り実行委員会について（総務部）

第1回実行委員会 6月15日（土）18時30分より開催

2. 報告・連絡事項

◇ 総務部

(1) 副会長の事業分担について

- 倉嶋副会長
社会福祉部、生活安全部、環境部
- 小田島副会長
青少年育成部、会館運営部、女性部
- 本多副会長
総務部、文化部、東8区設立準備

(2) 自治会会報『わかば』の発行体制

- 松本総務副部長 笹掛総務副部長（各部長の協力をお願いします）
- 瀧見総務副部長（文化部副部長兼務）自連協ホームページ担当

(3) 自治会役員の道町連保険の加入手続き完了について

期間…平成31年4月11日から令和2年3月31日まで（継続加入町内会は特例あり）

(4) 東8区設立準備状況について

(5) 『令和元年度自治会役員名簿』の配布について（理事のみ配布）

(6) 緊急連絡網・自主防災組織図について

◇ 生活安全部 防災訓練の実施について

◇ 環境部 花壇づくりの実施、「花のある街並みづくり運動」に参加

※花壇整備（鉄東線14区画、白樺通8区画）花苗の配布6月1日（土）

◇ その他

- 春秋クラブ（老人クラブ）とミニバス（小学生バスケットクラブ：野幌若葉ウイングス）に対する助成金について
- 道路・水道工事、高速道路防風林工事ほか連絡事項



各区と事業部の懇談会の開催

各区長と各部長との懇談会を開催しました。

1. 自治会の事業部執行体制について
会長より、当自治会の構成と、自治会と各区の関係を説明。
2. 各事業部の概要・事業計画について
各部長の自己紹介の後、事業内容を説明。
3. 各区の概要について

各区長から、区の状況についての報告と

自治会運営・活動等に関する質問・意見をいただき、関係する部より回答するなど、活発な懇談会が実施されました。



東8区設立総会準備状況について

元北海道農材工業の工場跡地が「グリーンタウン若葉町」という住宅地として、昨年秋に販売が始まりました。販売は好評で、新築工事は年明けから本格的に始まり、3月中旬から入居が始まっています。5月15日現在で14戸の入居があり、近日中に10戸の入居が決まっています。ハウスメーカーの工事計画によると5月中にさらに14戸の引き渡し予定されており、6月にの完成予定を含めると6月末には40戸以上の入居が見込まれます。



野幌若葉自治会としては、この地域は東8区として新しい区をスタートすることにしており、設立準備委員会で入居者に対し野幌若葉自治会の概要やゴミステーションの案内を行っております。174区画のうち96区画の皆さんが、野幌若葉自治会の会員になっていただくことになっており、現在入居を含め68区画で工事が行われています。45戸以上の入居があった時点で設立総会を開催し、東8区としての規約などを決めて、本格的な運営をしていただくこととなります。

○令和元年度の主な行事予定

・花壇づくり	6月2日(日)	鉄東線、白樺通り、とちの木公園
・フラワーアレンジメント	6月13日(木)	野幌若葉自治会館
・第1回地域交流の集い	6月23日(日)	野幌若葉自治会館
・第2回地域交流の集い	7月20日(土)	野幌若葉自治会館
・夏休み夜間パトロール	7月下旬～8月中旬(3回)	公園他
・夏祭り&盆踊り	8月3日(土)	とちの木公園
・第3回地域交流の集い	8月24日(土)	野幌若葉自治会館
・青少年 夏レク	8月25日(日)	ガトーキングダム
・長寿祝い金贈呈	9月16日(月)	敬老の日
・第4回地域交流の集い	9月28日(土)	野幌若葉自治会館
・パークゴルフ大会	9月29日(日)	昭和の森PG
・女性部研修旅行	9月	
・自治会防災訓練	10月	
・第5回地域交流の集い	10月26日(土)	野幌若葉自治会館
・文化祭	11月9・10日(土・日)	野幌若葉自治会館
・女性部新年会	1月19日(日)	野幌若葉自治会館
・自主排雪事業	2月	
・新入学児童を祝う会	3月1日(日)	野幌若葉自治会館
・愛ふれさんに雛菓子進呈	3月1日(日)	

*行事の詳細が決まりしだい、担当事業部等から回覧板等でお知らせします。